

盛岡地方振興局

盛岡市内丸11-1  
☎019(651)3111



岩手の風土と  
英国文化の出会い



展覧会に出展される作品

全国で開催されている英国祭'98。岩手では、「岩手アートフェスティバルUK'98」が九月から開催され、スコットランドの現代美術（版画や彫刻など）の展覧会、スコットランドと日本の作家を交えたランドアートの公開制作、講演会、ワークショップ、コンサートが盛岡市ほか四市町で行われます。ぜひご覧ください。

（問い合わせ先：実行委員会事務局  
☎019(62)7667）

北上地方振興局

北上市芳町2-8  
☎0197(65)2731



いわてユースビレッジ'98  
in 沢内開催

七月二十四日から三日間、沢内村を会場に、外国青年を含む県内の高校生や社会人百五十七人が参加し、「ユースビレッジ'98」が開催されました。期間中、参加者らは大自然の中で、環境について考え、農業やボランティアなどを体験しました。このセミナーは、参加者にとって、自分のできることは何かを創造する糧となり、新たな自己啓発の良い機会になったようです。

釜石地方振興局

釜石市新町6-50  
☎0193(25)2701



荷おろしをする大型船とライトアップされた広告塔

釜石港へようこそ！  
海から見える広告塔

釜石港のイメージアップを図る入港歓迎広告塔が、釜石商工会議所によって設置されました。歓迎の言葉は「WELCOME かまいし」で、一般公募により決まりました。広告塔は、大型サイロの壁面、地上四十mの高さに設置され、入港してくる船から一目で見えるようになっていきます。夜はライトアップされ、釜石港の夜景に彩りを添えています。

一関地方振興局

一関市竹山町7-5  
☎0191(26)1411



新しい地域密着型イベント  
あじさいまつり大盛況！

一関市舞川のみちのくあじさい園で、七月十九日、あじさいまつりが開催されました。七月十九日、あじさいまつりが開催されました。七月十九日、あじさいまつりが開催されました。七月十九日、あじさいまつりが開催されました。

大船渡地方振興局

大船渡市猪川町字前田6-1  
☎0192(27)9911



潮風に吹かれ、ハーブを満喫  
碓石ラベンダーまつり

大船渡市末崎でこのほど、「碓石ラベンダーまつり」が開催されました。ラベンダー園は、遊休農地を活用する景観形成モデル事業として三年前から栽培が始まり、県内最大の広さ（一ha）を誇っています。また、その隣には五十三種類のハーブが植栽され、潮風とともにハーブの香りも漂い、訪れた県内外からの愛好者は、花摘み体験やハーブ園鑑賞を楽しみました。

久慈地方振興局

久慈市八日町1-1  
☎0194(53)4981



南部曲がり屋を改修した野田村の「食の館」

久慈広域の食文化を広くPR  
「食の館」待望のオープン

久慈地域特有の食文化を提供・体験できる施設として、四町村に「食の館」が開業しました。この施設では、地元の素材を生かした郷土料理を味わい、匠の技に触れることができます。今後はグリーンツーリズムの広域ルートの開発に結び付けるなど地域の活性化をもたらすものと期待されています。

TOPICS

トピックスいわて



次代を担う青少年の  
健全な育成を目指して

7月7日、県公会堂を会場に、「青少年を非行から守る県民大会」が開催された。

これは、最近の犯罪の凶悪化や犯罪の低年齢化を踏まえ、関係機関や団体、地域住民などが連携して、青少年を非行から守ろうと行われているもの。

当日は、高校生による意見発表や、非行に至る心理への理解と支援についての講演などが行われた。

県の行政改革に意見や要望

「岩手の行政改革を考える集い」が7月14日、住民代表など約40人が参加して北上地区合同庁舎で開かれた。これは、県知事の諮問機関である行政改革推進懇談会が県の「今後の行政運営の方向」について住民の声を直接聴き、その意見や提言を参考にさらに議論を深めようと、県下8広域生活圏で開いているもの。集いでは住民側からみた県政の現状と課題、行革への意見要望を出し合った。

増田知事がキャベツを収穫

増田知事は7月21日、一戸町の奥中山高原で知事自身が定植した本県ブランドのキャベツ「いわて春みどり」を収穫した。収穫後、知事は奥中山団地センターで若妻グループとキャベツ料理に挑戦。

いわて春みどりは甘みがあって柔らかいと、市場で評価が高いことから、本県野菜のブランドイメージを高める役割が期待される。

政府予算案編成に向け、21項目を要望

平成11年度の政府予算案編成に向け、県と県議会は7月30日に各省庁に対して21項目の統一要望を行った。

当日は、県から増田知事ら11人、県議会から那須川議長ら9人が参加、3班に分かれて各省庁に陳情を行った。

岩手山の火山活動が活発になっていくことから、増田知事と那須川議長らは気象庁を訪れ、瀧川長官に対して、観測を強化するため、岩手山を「常時観測対象火山」とするよう要望した。

